

知らなきゃ損する

歯

の は な し

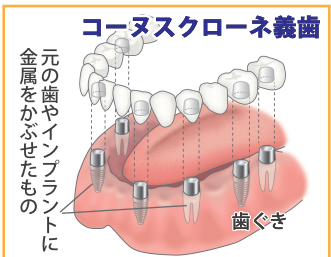


埼玉県羽生市 木村歯科医院 HPにてバックナンバー掲載中!!

⑬③ インプラント専門医の勧めるコーヌスクローネ義歯⑧

多くの患者様が「できれば歯は抜きたくない」と言われます。もちろん、私たちもできれば抜きたくないのですが、揺れが大きく噛む事には使えない歯や治療で型を取る時に一緒に抜けてしまいう歯のように、残しておいても機能しない歯の場合、治療を進めるために抜く事をお勧めするしかない事があります。

最低限、「歩くことができ、噛めることができ」一方を健康と言いたいのですが、歯科医院で歯を抜かなかったというだけでも精神的に抜きたくない



のであれば残す事もできませんが、そのために後でさらに症状が悪化する可能性がある事をご了承いただく場合もあります。「あの先生は名医だ。どこに行っても抜くと言われた歯を抜かないでいてくれた」というだけで、名医かどうか決めるのは疑問があります。歯周病の治療をして機能を回復させたのか、それともただ抜かないで放置しただけなのかで評価は変わります。欧米では、レントゲン等の診断で抜かなければならない歯は抜

くと聞いています。だから骨が吸収してインプラントにできなかったり、入れ歯が合わなかったりする事が少ないそうです。日本では依然として抜かない事が名医であるという傾向があるため、骨が吸収してしまっていてインプラントも厳しい状況に多く直面します。また入れ歯に関して、日本は他国では考えられないほど多くの種類があり、材料や入れ歯が外れない様にするための装置が多様多様で、説明にも多くの時間を費やしま

す。当院でも色々試しましたが、所詮入れ歯は自分の歯と同じような状態に機能を回復させることは難しいと感じました。インプラントではほぼ同じ程度に回復できると思っていますが、それ以外道はないのかと苦慮した結果行き着いた治療法が、ここ最近毎回お話ししているコーヌスクローネ義歯でした。もちろんいつまでも自分の歯で噛めることがベストですが、歯を失った時の治療法では人生100年時代に一番マッチしたもので

す。インプラントを併用する事で、歯を多く失ってしまった方にも対応できるように材質から変えて新たに見直された治療法です。歩いて噛める健康寿命を延ばすためにぜひ考えてみてください。

院長の無料相談
木村匡司院長がお口の相談に応じます。毎日実施中。

歯の無料健康講座
次回は10月8日(土)・11月15日(火)
15時30分から約60分

通話料無料 0120-255-418
フリーダイヤル